

平成 30 年度 事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から 平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 二枚目の名刺

1 事業の成果

平成 30 年度の (1) NPO 等支援事業、(2) 2 枚目の名刺普及・啓発活動事業の取り組みは以下の通りです。

(1) NPO 等支援事業

- 本事業では、前年度に引き続き、社会人と NPO 等の団体が一緒になって団体の事業推進に取り組む「サポートプロジェクト」を主な活動として行いました。
- 平成 30 年度に取り組んだサポートプロジェクトは 17 件、活動に参加したプロジェクトメンバーは 107 人となりました(詳細は「2. 事業の実施に関する事項」を参照)。
- サポートプロジェクトをより広く展開すべく、サポートプロジェクトデザイナーの知見蓄積、見える化を進めるとともに、サポートプロジェクトデザイナー数の拡充を進め、より多くのプロジェクトを実行できる体制を構築しました。
- なお、従来、サポートプロジェクトにおける NPO と社会人の仲介役を「コーディネーター」と位置づけていましたが、デザイナーの意志・価値観をより強く反映し、NPO、社会人以外のステークホルダーも巻き込む「サポートプロジェクト・デザイナー」に名称と役割を変更。サポートプロジェクトをコレクション・インパクト創出の場とする一歩としています。

(2) 2 枚目の名刺普及・啓発活動事業

- 本事業では、前年度に引き続き、①社会人や NPO、企業、行政の会場「Common Room」の開催、②R&D 機能としての 2 枚目の名刺ラボ、③ 2 枚目の名刺というスタイルの発信のためのオウンドメディア「2 枚目の名刺 Web マガジン」の運営に取り組みました。

(Common Room)

平成 30 年度に開催した Common Room は 9 件、参加者はのべ 201 人となりました。

(2 枚目の名刺ラボ)

- 既存のサポートプロジェクトをベースとしながら、新規のモデルとして海外 NPO を対象としたプロジェクトの開発に取り組みました。
- 平成 29 年度にモデル開発した、パラスポーツの普及・啓発に取り組むパラスポーツプロジェクトについては、平成 30 年度も継続的に取り組みました。来年度以降、行政と連携した取り組みの展開を予定しています。
- 公務員の 2 枚目の名刺を後押しする、「公務員×2 枚目の名刺」プロジェクトでは、公務員の 2 枚目の名刺スタイルへのニーズ把握のため Web 調査を実施し、公表。また、グッドプラクティスの発信に取り組み。行政、NPO 団体等との連携を通じて、公務員の役所外での取り組みを柔軟に認める政策提言にも取り組み、公務員の兼業可能範囲の明確化につなげました。

(2 枚目の名刺 Web マガジン)

- 社会人・企業人事等を対象に、「2 枚目の名刺」というスタイルに関連する、個人のストーリー、企業の取り組み、調査・研究成果、また NPO 2 枚目の名刺の活動の情報発信拠点として、「2 枚目の名刺 Web マガジン」を運営。より広い層へ 2 枚目の名刺というスタイルを広げることに取り組みました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
NPO 等支援事業 (2 枚目の名刺を保有する社会人による NPO 等への助言・支援事業)	きょうされん	平成 30 年 6 月～9 月	—	7 名	—	16,345 千円
	一般社団法人エンドオブライフケア協会	平成 30 年 6 月～9 月	—	6 名	—	
	NPO 法人維新隊ユネスコクラブ (ステップアップ塾)	平成 30 年 6 月～9 月	—	5 名	—	
	一般社団法人オンラインピアサポート研究会	平成 30 年 6 月～9 月	—	5 名	—	
	NPO 法人 両育わーど	平成 30 年 6 月～9 月	—	4 名	—	
	NPO 法人 NEWVERY	平成 30 年 9 月～12 月	—	5 名	—	
	NPO 法人 coyomi	平成 30 年 9 月～12 月	—	7 名	—	
	NPO 法人 国境なき子どもたち	平成 30 年 9 月～12 月	—	7 名	—	
	NPO 法人 AfriMedico	平成 30 年 10 月～平成 31 年 1 月	—	6 名	—	
	一般社団法人 Willdoor	平成 30 年 9 月～平成 31 年 1 月	—	6 名	—	
	INTELLAR	平成 30 年 10 月～平成 31 年 1 月	—	10 名	—	
	WASTER CHANGE	平成 30 年 10 月～平成 31 年 1 月	—	10 名	—	
	一般社団法人 kids サポートデザイン	平成 30 年 11 月～平成 31 年 2 月	—	7 名	—	

	NPO 法人 日本障害者スキー連盟	平成 30 年 11 月～平成 31 年 2 月	—	5 名	—	
	NPO 法人 ハンガー・フリー・ワールド	平成 30 年 11 月～平成 31 年 2 月	—	6 名	—	
	千葉県鴨川市スポーツ振興課	平成 30 年 11 月～平成 31 年 2 月	—	6 名	—	
	一般社団法人 オンライン・ピアサポート研究会	平成 30 年 12 月～平成 31 年 3 月	—	5 名	—	
2 枚目の名刺普及・啓発活動事業 (NPO 等での助言・支援活動等を通じた 2 枚目の名刺を保有する意義の普及・啓発活動)	Common Room56 ソーシャル・インクルーシブな社会を創る	平成 30 年 5 月 31 日		4 名	35 名	10,421 千円
	Common Room57 共生から共創へ	平成 30 年 6 月 4 日		1 名	30 名	
	Common Room58 扉をひらく、未来をつくる	平成 30 年 9 月 14 日		4 名	29 名	
	Common Room59 組織を超えた仲間づくり	平成 30 年 9 月 24 日		6 名	27 名	
	Common Room60 インドネシプロジェクト 社会的事業の経営課題に挑み 自分と世界を変える 3 ヶ月	平成 30 年 9 月 29 日		5 名	16 名	
	Common Room61 持続可能な社会を一緒に つくってみませんか	平成 30 年 11 月 2 日		5 名	25 名	
	Common Room62 『鴨川市地域振興プロジェクト』～スポーツを通じて、鴨川市のこれからの創る～	平成 30 年 11 月 7 日		2 名	10 名	
	Common Room63 受け入れて支え合う社会に	平成 30 年 12 月 5 日		1 名	6 名	
	Common Room64 2 枚目の名刺はなぜ今求められているのか	平成 31 年 3 月 13 日		6 名	23 名	